

紛争 ダイヤモンド

の排除

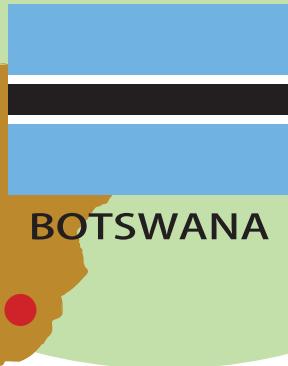
～ ヴァンモアは非合法取引でのダイヤモンドを買いません～

1990年以後のアフリカでは、ダイヤモンドを廻って非合法組織が暗躍した歴史があり、マネーロンダリングにも利用されることがありました。こういった背景から、非合法組織から産出するダイヤモンドを「紛争ダイヤモンド」と定義し、ダイヤモンド業界が徹底阻止する運動を働きかけたことで現在では世界のダイヤモンドの供給量の99.9%以上が紛争と関係ない地域から採掘されたものであると保証されています。

そして名づけられた制度が「キンバリー・プロセス証明制度」です。ヴァンモアはこのキンバリー・プロセス証明を通してダイヤモンドへ「システム・オブ・ワランティ」といわれる宣誓文の納品書記載を義務付けた取引を行っています。



世界ではダイヤモンドの収益により以下のような喜ばしい影響もありました。



- ◎ 500万人以上が世界的に適切な医療を受けられるようになりました。
- ◎ より多くの病院、医療センター、ホスピスを建設するために利用され、数百万人の人々に医療が提供されています。医療プロジェクトでは、病院の建設以外にもさまざまなことが実現されています。
- ◎ ボツワナの子供たち全員が13歳まで無料で学校に通っています。
- ◎ 1966年にダイヤモンドが発見された時、ボツワナには中学校は3校しかありませんでしたが、現在ではダイヤモンドの収益によって300校以上増えています。また、スポーツ施設や書籍も与えられるようになっています。

その他たくさんの方々の貢献に役立ち・・・

ダイヤモンド業界は直接および間接的に世界の1,000万人の生活を支えています。